



かぐらしま 神楽島

長崎市立式見小学校
校長 中尾 善蔵



校外学習・社会科見学について

今月も、修学旅行に始まり、式見ふるさと祭り、小音会、乙宮神社での学習、3年の社会科見学と、学校を離れての校外学習が多く、子ども達の学びもたいへん充実しています。

さて、そもそも校外学習や社会科見学を実施することの意義や役割は何でしょうか。

第一に、「百聞は一見に如かず」です。教科書や本で学んだことが、自分の目の前で五感を通して実感できることは、子どもたちの理解や関心をより一層高めることにつながります。また、当事者から話を聞くことは、何より説得力があります。

第二に、生涯学習の基礎づくりとなることです。地域の神社や施設、警察本部、消防署等を利用することは、社会科の内容を深めるのに役立つだけでなく、その施設の役割に関心をもち、利用の仕方やマナーを学ぶ機会になります。さらには、大人になってもこうした施設を利用しようという意欲や態度を養うことにつながるといえます。

第三に、地域と学校が一体となって子どもを育てることです。見学する企業や施設等の人たちから、学校の教育活動を応援していただくことで見学が成り立ちます。

本校の場合、1・2年生は保育園との交流、2年生は町探検で派出所や郵便局、船本かまぼこ、式見ふれあいセンター、ガソリンスタンド、消防署等を訪れ、3年生はパーロン収納庫や乙宮神社・商店街の見学を行いました。どの施設においても学習内容以上に、施設の皆さんが本校の子どもを学校と一緒に育てようという風土があり、非常にありがたく感じました。

当たり前ですが、学習は学校とともに地域に支えられて行われていることを実感する2学期です。



年末交通安全県民運動の実施について

年末の交通安全県民運動が12月14日（水）から12月23日（金）までの10日間実施されます。

「飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶」「歩行者の道路横断時の交通事故防止」「ヘルメットを着用するなど自転車の安全利用の推進」が重点として定められております。

本校でも、道路横断時の歩行や自転車の利用については、日頃から指導しているところですが、ご家庭でも、お声かけいただくと幸いです。

また、昨年6月に発生した千葉県八街市における、下校中の児童が死傷する交通事故を受けての通学路合同点検や教育週間での安全マップ作り等を実施していますが、地域や自宅周辺で気になる危険箇所がありましたら、お知らせいただくようお願いいたします。

令和4年 年末の交通安全県民運動 実施要綱

実施期間 令和4年 12月14日(水)~12月23日(金)

重点

- 飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶
- 歩行者の道路横断時の交通事故防止
- ヘルメットを着用するなど自転車の安全利用の推進

スローガン

あぶないよ 青でもきちんともみぎひだり

あなたに迫る身の危険 気づいていますか

交通安全図画展優秀作品(令和3年度知事賞)
長崎県立長崎東中学校3年(当時)
川田千尋さんの作品

主催 長崎県交通安全推進県民協議会

鮮明な画像でご覧になりたい方は、上記 QR コードを利用しホームページからダウンロードください！